



文京三中だより



教育目標 自ら考え、進んで学ぶ人 思いやりのある、心豊かな人 ねばり強く、心身ともにたくましい人

文京区立第三中学校 〒112-0003 東京都文京区春日1-9-31

電話 03-3814-2554 FAX 03-5689-4556 HP <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/daisan-jh/>

～「尊い命の大切さについて」～

校長 阿部 昭彦

どんな理由があっても、たった一つしかない尊い命が奪われることは、家族や友だちなど多くの人に深い悲しみを与えてしまうこととなります。

今日は、ある病院の院内学級に通っていた、宮越由貴奈さんが小学校4年生の時に、電池の学習をして書いた「命」という詩を紹介します。

『命』 / 宮越由貴奈 (みやこしゆきな)

命はとても大切だ 人間が生きるための電池みたいだ でも電池はいつか切れる 命もいつかはなくなる 電池はすぐにとりかえられるけど 命はそう簡単にはとりかえられない 何年も何年も 月日がたってやっと 神さまから与えられるものだ 命がないと人間は生きられない	でも 「命なんかいらない」 と言って 命をむだにする人もいる まだたくさん命がつかえるのに そんな人を見ると悲しくなる 命は休むことなく働いているのに だから私は命が疲れたと言うまで せいいっぱい生きよう
---	--

この詩を書いた4ヵ月後、由貴奈さんは、11才で亡くなりました。

由貴奈さんは、やりたいことがたくさんあったことでしょう。きっと、もっともっと生きたい気持ちがありながら11年間の生涯をせいいっぱい生きたことでしょう。尊い命を大切にしましょう。

辛いことや悩んでいることや心配なことがあったら、どんな小さなことでも、先生やスクールカウンセラーなどに、誰にでもよいので相談してください。先生方は、必ず皆さんの力になります

この詩の原作の宮越由貴奈さんは5歳のときに発症した神経芽細胞腫と5年半にも及ぶ闘病生活の末、11歳という短い生涯を終えた少女です。彼女の亡くなる4ヶ月前に書いた「命」という詩をベースにした「電池が切れるまで -子ども病院からのメッセージ-」(角川書店)をもとにしています。また『電池が切れるまで』(でんちがきれるまで)は、2004年4月22日から6月24日まで毎週木曜日21:00-21:54に、テレビ朝日系の「木曜ドラマ」枠で放送されました。

9月行事予定

日	曜	学 校 行 事
1	金	始業式 防災・避難訓練 保幼小中連携研修会
2	土	
3	日	
4	月	朝礼
5	火	
6	水	職員会議
7	木	
8	金	1年歯科保健指導
9	土	道徳地区公開講座 学校説明会 親子ふれあい教室
10	日	
11	月	生徒会朝礼 2年マナー講座 1・5チェンジ
12	火	八ヶ岳移動教室前検診
13	水	研修会
14	木	
15	金	役員選挙リハーサル 3年交通安全教室
16	土	土曜教室
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	水泳指導終了
20	水	八ヶ岳移動教室 職場体験 3年領域診断テスト
21	木	八ヶ岳移動教室 職場体験 交通安全週間始(横断歩道補助員)
22	金	八ヶ岳移動教室 職場体験
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	生徒会役員選挙
26	火	
27	水	PTA合同研修
28	木	安全指導
29	金	
30	土	交通安全週間終(横断歩道補助員)



平成29年度 第29回
文京区立総合体育大会結果
サッカー部 第一位
男子バレーボール部
第二位
よく頑張りました！



「文京見どころ絵はがき大賞」
文京建築会主催

★団体賞

★丸山 明日香さん 優秀賞 →

★石井 渉 (PTA会長)
高村達賞・作品賞



第57回 東京都中学校吹奏楽コンクール 銅賞

第32回文京朝顔・ほおずき市

第24回れきせんサマーファミリーフェスティバル



7月22日(土)・23日(日)に文京朝顔・ほおずき市は徳川家ゆかりの名刹「伝通院」と“こんにゃく閻魔”で知られている「源覚寺」を会場に開かれました。また、れきせんサマーファミリーフェスティバルは文京区礫川地域活動センターで開かれました。どちらも例年本校の生徒がボランティアとして参加をさせていただいています。中学生にとって地域の方々や保護者・教員とは違う方々とのふれあいは、健全な成長にとっては大切な体験となります。このような機会をいただいたことに深く感謝申し上げます。

今年は例年になく暑い日でした。文京朝顔・ほおずき市に参加した生徒に対して、熱中症を心配してくださり、帽子を購入し生徒に配布してくださった方がいらっしゃいました。本当のありがとうございました。

サッカー部カイザー杯優勝！



平成29年度カイザースラウテルン市長杯文京区少年サッカー大会(カイザー杯)が終了しました。

この大会は、文京区の姉妹都市であるドイツのカイザースラウテルン市が、2006年ドイツワールドカップの開催都市のひとつとなったことを機に、平成16年度から毎年開催されてきました。

文京区の小・中学生のサッカーチームが対象で、今年度は、小学1・2年生大会、3・4年生大会、5・6年生大会、中学生大会にわけて行われました。

リーグ戦の対戦相手と戦績は、対京北中学校6-0、対音羽中学校2-0、対獨協中学校2-1、対日大豊山中学校0-0で延長PK3-2でした。対日大豊山中との最終戦は、前半・後半とも両チーム無得点でした。その後、延長戦に突入しましたが、両チームとも点が入らず、PKとなりました。PKの結果は3-2で、本校の優勝となりました。